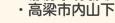
梁川流域の 定文化財(史跡)



ば しょ 場所 ** かはし し うち さん げ



時代

・江戸時代

していねんがっぴ 指定年月日

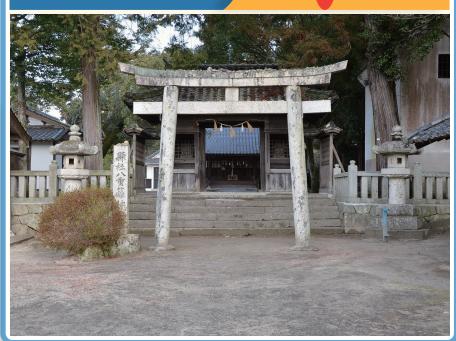
・平成22(2010)年 8月25日



・高梁市

やえがきじんじゃ 重籬神社

総早倉矢井浅里笠 新 見 社島敷掛原口庄岡 市 市町市町市市町市





びっちゅうまつ やま はん え ど じ だい こう はん はん しゅ いたくら し そ せん いたくらかつしげ むねしげ まつ いたくらし 備中松山藩の江戸時代後半の藩主、板倉氏の祖先である板倉勝重と宗重を祀った板倉氏のた めの神社です。もともとは、御根小屋の中にありましたが、今から約190年前に現在の場所に移さ れました。

はいだい やまだ ほうこく ぴっちゅうまつ やまはん ささ じんぶつ けんしょう ひ 境内には山田方谷をはじめ、備中松山藩を支えた人物の顕彰碑があります。